

夢育で・たちかわ子ども21プラン市民意向調査 調査票修正一覧

様式	設問番号等 (番号等は前回会議時点)	意見	変更箇所等(設問番号は今回配布資料)
1	12-1(3) 12-2(3)	リモートワークの人は就業時間を記載するのか。	通勤されている方、リモートワークの方、それぞれで回答できるよう、設問・選択肢を設けた。 様式1:問12-1, 12-2 様式2:問11-1, 11-2 様式6:問10-2(4)(注記を加える形)。
1	該当する箇所すべて	「教育・保育の事業」は「教育・保育事業」とする。	該当箇所の修正を行った。
1	5番「土日等の定期的な利用」、 6番「病気の際の対応、 病児保育」について	質問の中に、利用したいか利用したくないかというものがあるが、利用したいが予約が取れないとか、利用したいけど使えないという現状がある。そこをもう少し浮き彫りになるような形の質問があるとよい。	土日等の定期的な利用や病児保育サービス等につき、利用状況や利用できない頻度に係る設問を追加した。 様式1:問15-1, 15-2, 17-3 様式2:問12-3
1	20	設問で「～泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか」とあるが、回答が「利用したい」、「利用する必要はない」とあり対応していない。	設問文章に誤りがあったため、「～泊りがけで家族以外に預ける必要があると思いますか」と修正した。 選択肢も設問に合うよう修正した。 様式1:問20 様式2:問15, 問15-1(追加、様式1に合わせて修正)
1	20-1	日数を書くのか、泊数を書くのか、回答しにくいので例示を入れてほしい(例えば、1カ月に一泊ならば、1年で12泊)	設問文章を「～泊りがけで家族以外に預ける必要があると思いますか」と修正し、例示を追加した。 様式1:問20-1 様式2:問15-1
1	25	「5歳以上」が回答ということだが、将来のことなのでまだわからないと思う。	国の方針に基づく設問のため変更していない。
1	25	週どのくらいか、で回答することになっているが、月の方が回答しやすい。	国の方針に基づく設問のため変更していない。
1	25	選択肢「10 その他(図書館、地域学習館、公園など)」とあるが、分けた方が良いのではないか。公園については「公園・プレーパーク」とするとか。	選択肢を「図書館・地域学習館」と「公園」に分けた。 様式1:問25 様式2:問18(派生して、問19及び22にも追加)
1	32	「(19)子育てによる身体の疲れが大きい」とあるが、精神的な疲れについても聞いてほしい。	選択肢を追加した。 様式1:問32(20) 様式2:問27(20) 様式3:問16(20) 様式6:問21(20)
1	33	設問で「～どのような形で参加していますか。また、参加してほしいのは～」とあるが、参加より適切な表現はないか。	現在の社会潮流を踏まえて、「参加」ではなく、「分担」とした。 様式1:問33 様式2:問28 様式3:問18
1	34	選択肢「30 広くて安全な遊び場(公園や校庭開放など)の充実」に「プレーパーク」も入れてほしい。	「遊び場(公園、プレーパーク、校庭開放など)の充実」に変更した。 様式1:問34の選択肢30 様式2:問29の選択肢30 様式3:問19の選択肢30 様式6:問24の選択肢30
1	35	選択肢の幅が細かすぎる。	国や他自治体の類似調査と比較して必ずしも細かいわけではないため、このままとしたい。 様式1:問35 様式2:問30 様式3:問20 様式6:問14
1	36(b)	選択肢に「コロナ禍のため」とあるが、わざわざ聞く必要があるのか(聞く意味は何か)。	「金銭的な理由」でどのくらい経験ができなかったのかを知ることが目的。「その他」だけ選択肢を用意してもよいが、ここ最近だと「コロナウイルス感染症拡大防止のため」自粛されていたケースが多いと考えて選択肢を設けている。 様式1:問36(b) 様式2:問31(b) 様式3:問21(b) 様式6:問15(b)

様式	設問番号等 (番号等は前回会議時点)	意見	変更箇所等(設問番号は今回配布資料)
1	36(c)	芸術鑑賞や自然体験は、金銭的に余裕があっても、家庭の価値観、考えによって行わないという人もいるのではないかと。その場合は「その他」になるのか。	指摘のケースも想定されるが、選択肢としては「その他」に含むとする。 様式1:問36(b) 様式2:問31(b) 様式3:問21(b) 様式6:問15(b)
1	現時点でなし	貧困状況を知ることならば、子どもとどのくらい一緒に過ごしているのかを聞いた方がよいのではないかと。	家族と一緒に過ごしていると感じる時間に関する設問を追加した。 様式1:問44 様式2:問43 様式3:問13 様式6:問30
1	ヤングケアラー全般について	現在の設問だと「啓発」レベルでとなり、把握はできないのではないかと。	今回のアンケートの目的、ボリュームの関係上、「啓発」の要素が強い。まずはどのくらいの方が知っているのか、把握することとする。
1	ヤングケアラー全般について	家族に疾患がある方がいるか合わせて聞いた方がよいのではないかと。	設問の流れから保護者調査票に入れるのは難しいため、子ども本人への調査票にて設問を追加した。
1	43-4	他設問の選択肢では、「毎日食べる」「毎日入浴する」となっているので、記載を合わせた方がよいのではないかと。	他設問の選択肢に合わせた表記とする。 様式1:43-4 様式2:44-3 様式3:14(3) 様式4:3(4) 様式5:2(3) 様式6:31(3)
4	対象者について	小学生、中学生の中には不登校の子や(市内外の)私立に通っている子も含まれるのか。	各学校を通じてお願いする。地域バランスを考慮してピックアップし、実施する。
4	6	選択肢「14 異性の友だちのこと」という表現は時代的にそぐわないのではないかと。	「好きな人のこと」に変更した。 様式4:問6 様式5:問5
4	8	設問の例として「公文」とあるが、特定の名前を出すのはいかなものか。	子どもたちは、公文を学習塾と認識しにくいということで学校側からご意見をいただいている経緯があるため変更を行わない。
4	10	学校のクラブ活動の参加状況について聞いているが、授業の一環であり原則週1のものであり、この設問は不要ではないかと。	削除した。
4	11	この設問は放課後の過ごし方についての質問だと思いますが、その過ごし方について子ども自身がどう感じているのかを聞けるといいなと思いました。 問12の設問への意見と重なる部分がありますが、時間の過ごし方や利用状況も重要ですが、子どもがどういった思いで過ごしているのか、利用しているのかが、特に子どもの居場所などを考える上では重要かと思っています。 こども家庭庁で議論されている「こどもの居場所づくりに関する指針」でも「その場や対象を居場所と感じるかどうかは、こども・若者本人が決めること」とされており、子ども自身の思いを聞く形で質問できるといいかと思いました。	居場所として必要と考えていることを聞く設問を追加した。 様式4:問13 様式5:問13
4	13	欲しいと思う居場所を聞くことによるアウトプットは何か。	今後、施設整備を検討していくうえでの判断材料とする。
4	13	選択肢「4 ゲームやインターネットができる部屋」の“部屋”に違和感がある。	「部屋」はすべて「場所」に変更した。 様式4:問12 様式5:問12
4	14	設問「毎日が楽しいですか」に対しては、「楽しかったり楽しくなかったりするときがある」という回答が多いのではないかと。その場合はどこにチェックすればよいのか。	設問を「あなたは、日々どのように感じていますか」と変更し、設問に合わせて選択肢も調整した。 様式4:問14 様式5:問14
4	14	「毎日が楽しいですか」という問いに対して、なぜ「楽しくない」「つまらない」を選んだのか理由を聞くのが大事ではないかと。	設問の順番を変更し、どのように感じているか、その次に悩みや困っていることについて聞く流れとした。 様式4:問15 様式5:問15

様式	設問番号等 (番号等は前回会議時点)	意見	変更箇所等(設問番号は今回配布資料)
4	16	設問「～なやみや困っていることがある時に」ではなく、「～なやみや困っていることがあったら」にすれば、選択肢「12 なやみや困っていることはない」は不要ではないか。	設問を「あなたは悩みや困っていることがあったら、誰に相談しますか。」に修正し、「なやみや困っていることはない」を削除した。 様式4:問17 様式5:問17
4	16	選択肢として「チャイルドライン」を入れてほしい。	選択肢8として、「チャイルドラインたちかわ」などの相談団体の人”を追加した。 様式4:問17 様式5:問17
4	17	選択肢「9 異性のこと」は問6同様、時代にそぐわないのではないか。	「好きな人のこと」に変更した。 様式4:問15 様式5:問15
4	18	設問「～経済的な理由で」というのは小学5年生だと意味がわからないのではないか(そもそも家計状況をどこまで理解しているか)。	「お家のお金のことが理由で」に変更した。 様式4:問16
4	18	選択肢「9 クラブ活動・部活動に関わること」ではなく、課外活動のことか。	小学5年生へは「習い事」、中高生へは「クラブ活動・部活動、習い事」と修正した。 様式4:問16の選択肢9 様式5:問16の選択肢9
4	18	選択肢「14 いずれも経験したことはない」は1～12のことを指しているのか、経済的に困窮したことがないことを示しているのかわかりにくい。	経済的に困ったことの有無を伺うことが目的のため、「お家のお金が理由でできなかったことはない」と修正した。 様式4:問16 選択肢14 様式5:問16 選択肢14
4	ヤングケアラー全般について	家族に疾患がある人がいるか伺ってはどうか(保護者調査票に対して出た意見)。	保護者調査の中に入れるのは難しいため、子どもへの設問に含めた。 ・介護・世話している理由は何ですか。 様式4:問19-2 様式5:問19-2
4	ヤングケアラーに係る相談先	情報は掲載してほしいが、「市の地域福祉課」はわからない、子どもたちは電話はしにくいと思うので工夫が必要。	R2実施の「子どもの自己肯定感に関する調査」概要版の各種相談先をベースに掲載した。 様式4:問19-6の最後 様式5:問19-6の最後
4	22	「自分のことが好きだ」と聞く意味は何か。	子どもに関する施策の結果として、自己肯定感が高まることを期待しているため設問に含めている。
4	25	この質問は子どもの権利についての質問かと思いますが、回答の選択肢において「子ども」という表現がなされており、回答する子どもが「自分ではない誰か」を想像して回答する可能性があると感じました。 子どもの権利を考える上では、やはり子どもが自分自身のことについて考えることが重要だと思いますので、例えば、「1子どもの話を真剣に聞く」ではなく「1自分たちの話を真剣に聞く」のような選択肢にできるといいかと思いました。	選択肢を「子ども」から「自分たち」に修正した。 様式4:問25 様式5:問27
5	1(1)	R6.1.1現在の年齢を聞くよりも、回答時の年齢でよいのではないか。	回答時の年齢に修正した。 様式5:問1(1)
5	17	設問「～、お金のことなど経済的な理由で～」だと、お小遣いなどが自由に使える収入の範囲のことと思う人もいると思うので、「家庭の経済的な理由」とした方がよいのではないか。	様式4に合わせて修正した。 様式5:問16
5	18	この選択肢は現在ある制度について聞いているだけで狭いと思う。本来問17を受けて考えられる支援の選択肢であるべきであり、もし難しいのならばない方がよい。	市として、今後の施策を検討するための設問・選択肢を設定した。 様式5:問22
6	発送数について	回収率が他と比較して低いことを考えると、もう少し対象者数を増やした方がよいのではないか。	対象者数を増やしても回収数は増えるかもしれないが、回収率は変わらない。むしろ、回収率を増やすための工夫(広報など)をする。
6	2	設問「あなたの令和6年1月1日現在の年齢を記入してください」の「令和6年1月1日」を削除してはどうか。	削除した。 問2
6	4(2)	設問「また、お子さん全員の令和6年1月1日現在の年齢、在学、、、」の「令和6年1月1日」を削除してはどうか。	削除した。 問4
6	19	選択肢として、「関係を持ちたくない」を入れてはどうか。	問19「2 請求する相手はいるが、受け取ってはいない」の理由になると考え、問19-4の選択肢に「請求すべき相手と関係をもっと持たたくないで相談はしない」を追加した。 様式6:問19-4
6	19-4	法テラスや養育費相談支援センターの説明が載っているが、連絡先も記載してはどうか。	追加した。 様式6:問19-4の注釈